



秋田県家の光大会



秋田県児童会館で、第59回秋田県女性大会・秋田県家の光大会が開催されました。

あきた白神からは46人の女性部代表者が参加し、各地域の活動状況の発表が行われました。

どこの地域でも、地域の絆、仲間の大切さ、一歩踏み出す勇気を根底に女性たちの活動が堂々と発表され、我々も頑張ろうと決意を新たにしました。JAあきた白神女性組織活動「地道にコツコツと地域に広がる活動の輪」を合言葉に、今後も魅力のある活動に取り組み、地域の活性化を図っていきます。

助け合い組織合同研修会



6月25日、大館クラウンパレス秋北で助け合い組織合同研修会を開催しました。平成27年度活動報告と平成28年度活動計画を協議し、今年度もミニデイ開催や、いなほの里ボランティアの継続、一人暮らし老人宅の草取りボランティアを行うなどの年間計画が話し合われました。

午後からは、「己抄呼～Misako～の笑う体操！」という講演会を受講しました。講師の先生は、会場を盛り上げるのがとても上手で、講演のタイトル通り笑いながら楽しく体操できたということで、参加した会員は大満足の様子でした。

藤里支部親睦旅行



藤里支部では6月28日に親睦旅行を開催し、部員26人の参加のもと、鳥海山とにかほ市観光拠点センターなどを訪れました。山頂が雲に隠れている美しい鳥海山を眺めながら山頂に向かいました。鉾立に到着した時はちょうど雲の中にある状態で、残念ながら眼下に広がる美しい景色を見ることができませんでした。

それぞれの道の駅では、産直コーナーで藤里にはない商品にお目にかかったり、買い物を楽しんだり、皆さん有意義な一日を過ごしました。

ニツ井支部リーダー研修会



7月1日、ニツ井支部ではリーダー研修会を開催し、美郷町のラベンダー園や増田の内蔵、十文字の道の駅「まめでらが～」を訪れました。ラベンダー園ではちょうど見ごろを迎えていて、香りを楽しんだり、ラベンダー摘みに挑戦したりと、皆さん満喫していました。

また、道の駅ではサクランボが最盛期ということもあり、ちょうど搬入に来ていた生産者と会い、サクランボについての情報をうかがったりするなど会話する機会があり、他地域の生産者と交流することができました。